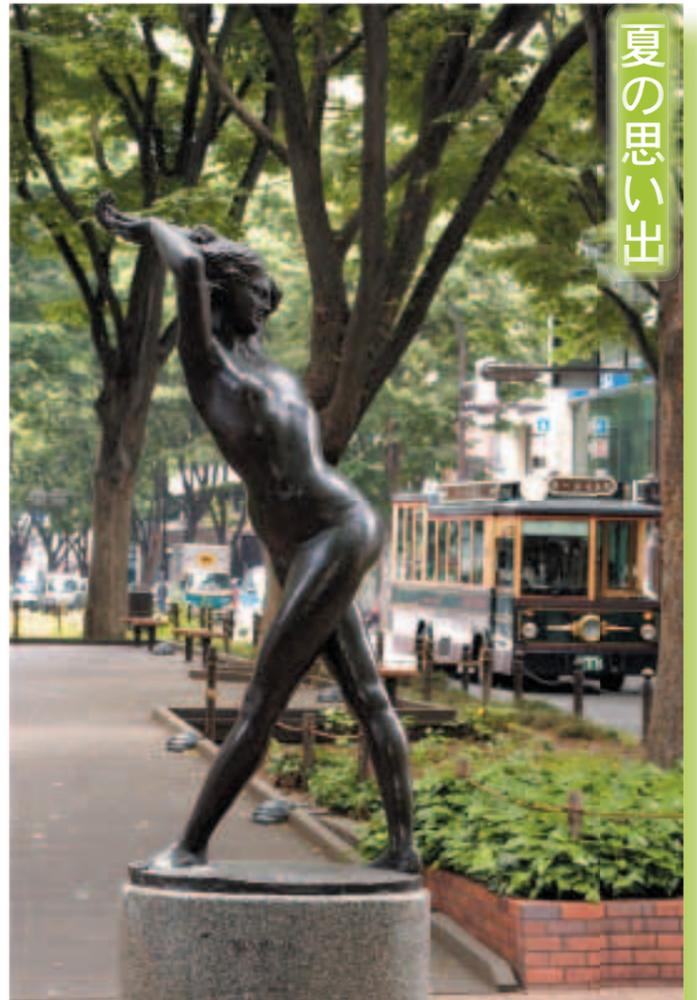


仙台市議会だより

sendai city assembly



杜のうた



夏の思い出

作品名 『杜のうた』
作家名 ジョージ・ツタカワ
設置場所 榴岡公園(宮城野区)
設置年月日 昭和56年3月30日

作品名 『夏の思い出』
作家名 エミリオ・グレコ
設置場所 定禅寺通緑地(青葉区)
設置年月日 昭和54年10月20日

市民のみなさまへ 定例会会期日程 定例会の流れ	1面
議案の紹介 代表質疑 一般質問	2面 2・3面 4面
常任委員会審議の概要 用語解説 調査特別委員会からの報告	5面 6・7面
議会運営委員会の一年を終えて 意見書 市議会ガイドQ&A 表彰	7面
新しく選任された委員会の委員 会派別議案等賛否一覧表 子ども議会参加団体募集 表紙写真彫刻の紹介 市議会ホームページの内容 紹介 編集後記	8面

6/24	6/22	6/17・20・21	6/15・16	6/9
本会議	常任委員会	本会議	本会議	本会議
・議案の採決 ・意見書の採決	・議案の審査	・一般質問 12人	・代表質疑 7人	・人事案件 ・各調査特別委員会 委員長報告 ・正副議長の選挙 ・各常任委員・議会運 営委員及び各調査特 別委員の選任 ・議案の提案理由説明

本会議				委員会		本会議								
開会	議決	討論	報告	委員長	常任	開会	提案	説明	代表	質疑	一般	質問	委員会	付託
議長の開会宣言で会議が終了します。	議案について、賛成・反対の議決を行います。	議案について、賛成・反対の意見が述べられます。	議案について、賛成・反対の結果を報告します。	各委員会での審査の経過や結果を報告します。	それぞれの委員会に所属する議員が専門的に審査の上、委員会としての賛成・反対を決定します。	議長の開会宣言で会議が始まります。	市長及び議案を提出した議員が議案の提案理由を説明します。	各会派の代表議員が議案について質疑し、提案者に説明を求めます。	発言を通告した議員が市政全般について質問し、執行部の説明を求めます。	議案を常設の六つの常任委員会に付託します。	議案を常設の六つの常任委員会に付託します。	議案を常設の六つの常任委員会に付託します。	議案を常設の六つの常任委員会に付託します。	議案を常設の六つの常任委員会に付託します。

目次

定例会会期日程

定例会の流れ

就任にあたって



副議長 相沢 芳則



議長 柳橋 邦彦

私たちは、本年第二回定例会の初日に、それぞれ第四十九代議長並びに第五十六代副議長に就任いたしました。

戦後六十年の節目の年に、歴史と伝統のある仙台市議会の運営を委ねられたことの重

第二回定例会では、松森工場に関する問題、防災対策、地方税法改正に伴う個人市民税の見直し、鶴ヶ谷第一市営住宅団地再整備などの議題を中心として各会派の議員による活発な議論がなされました。

また、三期十二年にわたり、市政の信頼回復並びに発展に尽力された藤井市長の御労苦に感謝申し上げる次第であります。

「三位一体改革」の議論が進む中、地方自治体は、これまで以上に多くの課題に對し自らの責任と判断で政策決定していくことが必要とされております。

仙台市議会では、議会運営の透明性を高め効率化を図り、様々な課題にすばやく対応できる「スピード感あふれる議会」を目指してまいります。

今後とも、新体制のもと、市民のみなさまのご意見を市政に反映させ、直面する諸課題に對し全議員一丸となつて取り組んでまいります。

第二回定例会

市民のみなさまへ

新たな議会の決意

議案の紹介

今定例会に提出された議案 30 件全てが可決され、成立しました。(8面の賛否一覧表を参照) 以下、成立した議案の一部を紹介いたします。

平成十七年度補正予算

一般会計 衆議院議員選挙費・県議会議員選挙費の追加、市営住宅建設費の追加による約二億円の追加など

地方税法の改正により新たに個人の市民税の均等割を課される者に対して均等割の税率の軽減措置を講ずるとともに、被災住

宅用地に係る固定資産税の特例の適用を受けるための申告等の期間を延長する等のもの
市営住宅に入居することができず、市営住宅の駐車場を使用することができない者が具備しなければならない条件を改めるもの。また、薬師堂市営住宅及び同児童遊園を廃止する等のもの
上愛子地区計画、荒浜地区計画及びあすと長町西部地区計画の区域内の建築物に関する制限を定めるもの
非常勤消防団員の最高年齢を引き上げる等のもの
農業委員会等に関する法律の改正を考慮し、農政部を構成する委員の定数を改定するもの
仙台市ガスの基準単位数金を改定し、調整単位数金の適用基準を変更するとともに、最大需要

期等の期間を改めるもの(仮称)宮城野区文化センター等用地を取得するもの
新田東土地区画整理事業施行地区内において、町の区域をあらたに画するもの
市道について五十四路線を認定し、四路線を廃止するもの
新仙台市天文台整備・運営事業について、契約を締結するもの
仙台市人事委員会の委員の選任
稲葉 馨
人権擁護委員候補者の推薦
土井 浩之 吉岡 寛
村上 幸子 佐藤 鐵城
仙台市監査委員の選任
佐々木 両道 加藤 栄一
農業委員会選任委員の推薦
熊谷 善夫 斉藤 重光
笠原 哲 赤間 次彦

フォーラム 仙台

日下 富士夫 議員

松森工場の早期正常化に向けた万全の取り組みを

問 松森工場は試験運転でトラブルが発生し全炉停止に至ったが、事故原因の改善策についての第三試験再開による検証方法は、また、試運転再開にあたっては市民の理解が欠かせないと思うがいかがか。

答 客観的な立場からの検証が重要と考え、(財)日本環境衛生センターと(社)全国都市清掃会

問 事故の再発防止のための改善策は、また、本格運転の時期はいつ頃になると見込んでいるのか。

答 改善策には、報告と指示の徹底、様々なケースでの予防マニュアルの作成など、安全・確かな運転の方策を盛り込んでおり、これらの対策を基に確かな改善を図る。また、七月当初に試運転できるよう努力したいが、本格稼働は

議に依頼し、現地調査等を基に事故原因・改善策等の意見を提言をいただき報告を取りまとめた。また、再稼働には事故原因と改善策、今後のこみ処理体制等について市民の方々のご理解が重要なので、市政だより等による全市民的な広報とともに、地域住民の方々には文書の配布等により、重ねてご理解をいただいてまいりたい。

改善策を確実に実施し、施設の安全に万全を期するが前提であり、試運転で機能を十分に確認した上で、本格稼働に移行したい。その他の主な質疑項目
知的クラスター創成事業の成果と今後の取り組みについて
市税収入率向上対策の強化を消防団や自主防災組織への自動体外式除細動器(AED)取り扱いの普及拡大について



自動体外式除細動器(AED)

消防・救急業務等支援のための消防ナビ・システム導入を任期満了を迎える市長の思い

みらい台 仙

郷湖 健一 議員

松森工場のトラブルと地域住民について

問 松森工場は、説明会の開催により、大方の住民の理解を得て建設が行われたが、今回のばいじん発生が周辺地域にどのような影響を及ぼしたか。また、市長は工場建設に理解を示した住民に対してどのような気持ちでいるのか。

答 発生したばいじんは、未燃炭水素類の燃焼が生じたらずで



松森工場関連市民利用施設「スポパーク松森」(泉区)

炭素が九十九%以上を占めており、またばいじん及びばいじん中のダイオキシン類による周辺環境への影響は、大気中の環境基準を大きく下回っていると推計される。工場建設にあたっては、「市民の生活環境に最大限配慮する」という基本理念のもとに推進してきたが、市民の皆様、特に地域の皆様が大変なご心配、ご迷惑をかけて誠に申し訳なく感じている。

消防団の活動体制について
問 切迫する宮城県沖地震から市民の生命、財産を守るため、本市消防団の活動体制をどのように充実強化していくのか。
答 市民の安全・安心を確保するため、引き続き消防団員の確保や装備の充実、そして団員の処遇の改善に努めるとともに、災害即応体制の強化等、消防団の活動体制を総合的に充実強化していく。その他の主な質疑項目
松森工場への対応と本格稼働のスケジュールについて
藤井市政三期十二年の総括と未来に向けた課題認識について
地下鉄東西線事業が市長選の争点となることについて

代表 表 質 疑

議案に対する各会派の代表質疑と答弁の要旨などを掲載しています。

公明党

嶋中 貴志 議員

プロスポーツを活用した仙台市の活性化について

問 プロスポーツを都市の資源として本市の活性化に結びつけるため、楽天に対し、ペガルタのようにホームシティとして一段の支援策を検討してはどうか。

答 これまで、官民一体で設立した「楽天イーグルス・マイチーム協議会」や球団との連携事業のほか、本市独自の事業にも取り組



東北楽天イーグルスにゴールデンイーグルスに對する一段の支援策を(写真提供:株式会社楽天野球団)

問 地域防災計画の見直しについて
地域防災計画において、地

震対策はどのように見直しをしていくのか。
答 先般の新潟中越地震等の地震では、通信手段の確保、被災者の心理的ケアの必要性、ビルからのガラス片の落下等、新たな課題が指摘された。災害から得られた教訓を本市に当てはめて、随時見直しを行い、宮城県沖地震への備えを確固たるものにしていく。その他の主な質疑項目
ごみ減量に向けた取り組みについて
市営住宅に申し車イス住宅、民間住宅の借上げ、子育て世帯の入居しやすい取り組みについて
防災機能を有する「道の駅」の設置について
小規模企業に対する経済政策について
新地方行革指針について

社民党

小山 勇朗 議員

市営住宅の建替えと早急な戸数増を

問 長引く不況下で市営住宅への入居希望者が急増しており、早急な戸数増が図られるべきだが、いかがか。

答 民間住宅の空きが多いことから市営住宅は現在の管理戸数を維持したい。また、民間借上住宅制度、高齢者向け優良賃貸住宅制度など民間の力を活用しながら公

的整備もできる手法を検討し、改めてどのような需給バランスが適切か精査していく。
連続した緑空間の形成と既存施設のネットワーク化を
問 都心部に厚みのある緑空間をどのように創造するのかが伺う。また、緑にかかわる農業園芸センター、野草園、秋保大滝植物公園など既存施設のネットワーク化を図るべきと考えが、いかがか。

答 従来の道路、公園等の重点的緑化に加え、東一番通や青葉通の道路空間の再構成を検討し、新たな緑化スペースを創出するなど、緑豊かな都市空間の創造に向けて取り組む。緑にかかわる施設のネットワーク化は、施設利用の相乗効果高め、緑資源の有効活用を図る上で重要であり、各施設



青葉通のけやき並木

日本共産党

福島 かずえ 議員

松森工場周辺住民へ市長は直接、説明とおわびを

問 松森工場の事故で、「ダイオキシン」の放出は国基準の十分の一以下にする」との約は損ねられた。市長は、直接、周辺住民へ必要な事態の説明とおわびをすべき

答 今回の事故は、全市民の生活にかかわることなので、平等な情報提供が必要と考え、これまで会見等の機会を通じ、各般の事態

について説明とおわびを申し上げた。また、地域の皆様には工場の稼働にご安心をいただけるよう、文書での詳しい説明なども行ってまいりたい。
「焼却依存」から「脱焼却・脱埋立」へ

問 「焼却依存」から「ごみ減量、脱焼却、脱埋立」に転換し、はじめに大型焼却炉ありき」を改めること。また、「ごみ減量に本格的に取り組むため、紙ごみとプラスチックごみは全量回収して、資源化するべき。
答 プラスチック製品は素材別リサイクルとなるよう国等に法改正を要望している。また、紙ごみは、工場への搬入禁止に加えて、集積所を利用した定期回収のモデル事業を十月から約二万世帯を対



集団資源回収の様子

その他の主な質疑項目
松森工場談合疑惑を解明すべき地元建設業者を締め出す鶴ヶ谷市営住宅再整備事業の一括発注方式はやめるべき

自由民主党

赤間 次彦 議員

鶴ヶ谷第一市営住宅団地再整備推進事業について

問 本事業が今後の鶴ヶ谷地区のまちづくりに与える影響は極めて大きいものと考えが、目的と計画の概要について伺う。

答 狭小で老朽化した市営住宅の居住環境を改善するとともに、地域の方々が安全・安心に生活し、利便性が高く、かつ交流が促進されるよう、鶴ヶ谷地域の再生に寄



再整備が計画されている鶴ヶ谷第一市営住宅団地(宮城野区)

与する拠点づくりを進めることを目的としている。
目的達成のため、平成十九年度から二十五年度までの期間で、多様なライフスタイルに対応し、パリアフリー化した七百戸の市営住宅を建設する。また、住宅の高層化等により生み出す土地には市民センターや児童館、中央広場等の公共施設を整備し、民間の福祉施設や住宅、商業施設等を誘導する。

市税の徴収対策について
問 市税に係る徴収対策の現在までの具体的取り組みと、その効果について伺う。
答 早期かつ確実な着手、財産調査の徹底、差押を中心とした処分の三点を重点的に進めており、特に確実な収納に結びつく債権差押に力を入れている。また、職員に実務指導を行う国税OB嘱託職員の採用など、徴収体制の強化を図ることにより、収入率の向上と収入未済額の圧縮について着実な成果が得られている。その他の主な質疑項目
まちづくりの総括について
松森工場について
公の施設の管理のあり方について

の機能や役割などについて情報の共有を図るなど検討を進めたい。その他の主な質疑項目
藤井市長十二年の感想と次期市長へ引き継ぎたいこと
今後の行財政運営について
松森工場の事故原因と危機回避対策、三菱重工への損害賠償請求

仙台・グローバル

加藤 栄一 議員

松森工場稼働事故と危機管理

問 事故の要因は人為的ミスの重なりにある。市の現場職員の技術的な未熟さや新装置への原理的な理解不足のために故障に気づけなかったのなら、その対応を認めてきた管理者の責任と考えるがいかがか。また、今後の総合的危機管理体制づくりについても伺う。

答 試運転中で、計器類の保守

点検は施工業者の責務において行われていたが、その故障状態を長期間チェックできなかったことには市として責任を痛感している。今回とりまとめた改善策は、二重、三重の人為的ミスの予防策を講じており、今後、これを確実に実施したい。また、広報等の取り組みに十分留意し、工場の安全性に対する市民の信頼を再び確かなものとし、今回のトラブルに関わる危機管理責任を果たしていく。
新天文台整備事業

問 押しつけられた知識から発想・創造への転換を図るため、学校と天文台の連携と、子ども達に役立つ市民参加の天文台づくりへの取り組みについて伺う。

答 天文台の持つ様々な技術的



新天文台の完成イメージ(青葉区錦ヶ丘地区に建設予定)

その他の主な質疑項目
本市の国民健康保険事業
藤井市長への所懐

一般質問

十二人の議員が行った一般質問のうち、主な質問と答弁の要旨を掲載しています。

みらい仙台

斎藤 範夫 議員
東北文化学園大学の補助金不正受給事件や包括外部監査を契機に、例外なき補助金改革を行うべきだがどうか

松森工場問題
福址重視型緊急通報システム

庄司 俊充 議員
「泉PAスマートIC」は、四号バイパス等の渋滞緩和と地域の活性化をもたらす計画の中で社会実験終了後の存続と周辺土地利用の検討を

社会実験の結果を子細に検証し、存続を関係機関に働きかけたい。また、当地区の市街化を推進する状況にはないが、交通利便性を活かした土地利用は考えられ、利用動向等を見すえつつ検討する。その他の主な質問項目

障害児放課後ケア支援事業
認知症高齢者グループホームの整備を

農業集落での小規模・兼業農家への支援を
市民農園の活用と促進を



地域経済の活性化を

フォーラム仙台

安孫子 雅浩 議員
松森工場は早期の本格的稼働ありきではない。近隣住民に安心と安全が十分に担保された上で、引渡されるべきで、引渡し前に、第三者による検査をすべきだ。

追加の運転マニュアルの確性を点検する期間の確保が試運転には重要で、結果の万全を確認の上、引き渡しを受ける。また、引渡し前には、第三者的な視点で改善策を漏れなくチェックする。その他の主な質問項目

ス泊パーク松森の市民利用施設としての適正な周知を地域包括支援センターモデル事業と今後の展開

仙台89ersとホームコートとしての仙台市体育館

岡本 あき子 議員



みちのくYOSAKOIまつり

首都圏の団塊世代の方々に定年後の定住地として選ばれるよう、住居系重視の長町

常任委員会 審議の概要

平成17年6月22日開催

総務財政委員会

総務局・企画局 財政局その他を所管
委員長 田村 稔
副委員長 嶋中 貴志

付託された議案番号 (第81・82号)

付託された二議案のうち、第八十二号議案については賛成多数で、第八十一号議案は、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。

個人住民税の非課税措置廃止は、世代間の税負担の公平性を図る観点で行われるものだが、高齢者についても公平なものとして認識しているか

今回廃止となる制度は、昭和二十六年に創設され、社会構造の変化の中、年齢だけを以て高齢者を優遇することを見直し、六十五歳以上の方を現役世代と同じ制度で扱うという趣旨のものである。



市制施行116周年記念式(平成17年7月4日開催)

高齢者の税負担はどれくらいになるのか。
モデル的試算では、夫婦二人世帯で年金収入二百五十万円の方は、約三万六千円程度の負担になる。
総務局からの報告
市制施行百十六周年記念式及び記念演奏会の開催

市民教育委員会

付託された議案番号 (第81・91・94・97・99・100・102・105号)
市政局、消防局、教育委員会を所管
委員長 高橋 次男
副委員長 野田 幸代

付託された二議案は、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。

本市のハーフマラソン大会の実績やユース世代の実力等から、陸連等より開催への強い要望があり、積極的に検討を重ね、決定に至った。

平成17年度の国際大会選手選考競技会として指定された「仙台国際ハーフマラソン」

健康福祉委員会

健康福祉局、市立病院を所管
委員長 石川 建治
副委員長 斎藤 範夫

付託された二議案は、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。

国民健康保険財源に關し都道府県調整交付金制度が創設されると、本市のような大都市への国・県からの配分は従来よりも減るのではないかと懸念している。一部が県の裁量に委ねられれば財政的に困難になるという危機感を持っており、国及び県に対し適正な財源が確保されるよう要望していく。

健康福祉局からの報告
健康福祉局主要事業



高齢者健康づくり運動教室

介護予防対策事業のこれまでの成果と今後の活用を伺う。
シルバーセンター等を会場に高齢者健康づくり運動教室等を実施しており、その成果を踏まえ今後の介護予防のあり方を検討していく。

経済環境委員会

環境局、経済局、農業委員会を所管
委員長 菊地 昭一
副委員長 橋本 啓一

付託された二議案は、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。

環境局からの報告
松森工場全炉停止について

事故時は、三菱重工が運転主体で、再試運転中も同だが、その下で、今後市が運転を委託する会社の職員に研修を行う。引渡し後は、この会社に運転を委託するので、事故時に運転に携った方が、本格稼働後に携えることはない。



松森工場(泉区)

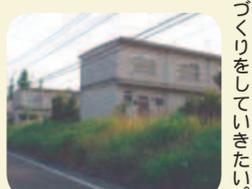
都市整備建設委員会

都市整備局、建設局を所管
委員長 野田 謙
副委員長 岡本 あき子

付託された八議案のうち、八十一号議案は賛成多数で、また、残る七議案は全会一致で可決すべきものと決した。

PFI方式を検討して、わなない範囲で評価基準の設定の仕方等を検討するとともに、地元企業等の意見を聞くなど、DBO方式を採用した。

大規模な市営住宅の建設・管理を一体的に発注することで、大きなコスト削減が図れることや、事業費が十億円を超える事業はPFI方式を検討しており、調査の結果、今回のDBO方式を採用した。



鶴ヶ谷市営住宅(宮城野区)

調整単位の料金の変更はあるが、利用料金には変更がないことを一般の需要家にとってPRすべき。

公営企業委員会

水道局、交通局、ガス局を所管
委員長 佐藤 わか子
副委員長 船山 由美

付託された第九十六号議案は、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。

今回の条例改正で、ガスの料金体系のうち調整単位の料金の変更はあるが、利用料金には変更がないことを一般の需要家にとってPRすべき。

お客様にとって利用料金が多くなるのかということが大事なので、このことに十分留意してPRしていきたい。



地下鉄東西線PR用DVDのジャケット

副都心整備と誘致活動を、様々な世代が魅力を感じる都市型居住を実現し、多様なライフスタイルに対応した住みやすいまちをPRする。その他の主な質問項目

市民企画型イベント等へ行政サポートを強化すべき
市民センターの予約キャンセル料発生時期の前倒しを市内のブロードバンド空白地域解決に向けた取り組みを地域ごとの発生予測に基づき、効果的な防災訓練を災害時に個別ケアが必要な方の対応策の充実と訓練を学校の個人情報管理強化を

市職員OBの天下りは早急に見直しをすべき。
行財政改革等外郭団体を取り巻く大きな環境変化の中、見直しに意図的に取組む国際的モデルによるコンベンションの核づくりを。

整備の中核となる仙台商業高跡地等には、それにふさわしい機能を導入すべく、幅広く検討したい。
その他の主な質問項目

市民参画のあり方を条例として制定すべき
さらなる抜本的な行革推進のため市職員の意識改革を地下鉄仙台駅の行政サービスセンターを含め、行政サービスセンターの見直しを

野田 幸代 議員
町内会が集会所を設置する際、買い上げた場合だけでなく借りた場合も市から補助を受けられるよう、現行制度に見直しをすべき。

集会所建設補助制度は、都市環境・社会状況が大きく変動する中、地域による様々な実情を考えた時、より柔軟な対応が求められるとあり、今後の都市型居住を実現し、多様なライフスタイルに対応した住みやすいまちをPRする。その他の主な質問項目

「仙台まもらいだー」への今後の取り組みについて
学校ボランティア防犯監視員について
各学校の緊急連絡システムの本化について
学校の電話回線数について

副都心整備と誘致活動を、様々な世代が魅力を感じる都市型居住を実現し、多様なライフスタイルに対応した住みやすいまちをPRする。その他の主な質問項目

「仙台まもらいだー」への今後の取り組みについて
学校ボランティア防犯監視員について
各学校の緊急連絡システムの本化について
学校の電話回線数について

大泉 鉄之助 議員
市長として最後の定例議会である。議会に送るメッセージを聞かせて欲しい。
三期十二年を通じ、寄せられたご支援とご協力に、厚く御礼を申し上げます。その道のりは決して平坦ではなかったが、議会における論議を通じ、大きな力添え等を賜りながら、確かな市政推進に邁進することができた。引き続き市政の強力な推進役として、市民福祉の向上に向け、特段のご尽力を賜りたい。その他の主な質問項目

地下鉄東西線について
百年の杜づくりについて
PFIによる事業手法について
ガス事業民営化について

鈴木 広康 議員
海岸や河川敷に隣接する地域に対して、どのような津波対策を実施するのか。
公営施設へは避難誘導



「仙台まもらいだー」委嘱状交付式



海岸に打ち上げられた漁船(現地視察したスリランカにて)

日本共産党

花木 則彰 議員
学校への不審者侵入を防ぐ手立ては行政の責任でとるべきで、全ての市立学校に「受付員」の配置を求める。また地域での安全でも、市民の協力を得るためにも市は「仙台まもらいだー」を昨年の巡回回数まで早急に増やすべき。

学校で人員を増やすには様々な課題があり、受付員配置には一定の施策として費用対効果の検証が求められる。「まもらいだー」等の行政努力は続けるが、子どもを守るという地域の方々からの自主的行動が基本になると考える。その他の主な質問項目

学童保育の希望者が多い学区では、複数の学童保育を開設して待機児童の解消を

石川 建治 議員
地産地消の環境づくりに積極的に取り組むべき。

直売所マップの作成等生産者からの情報と消費者の

空襲を受けた仙台市の様子(昭和20年7月)

水戸市で発生した水戸市立第一中学校の校舎倒壊の様子(平成17年7月)



笑顔で学べる安全な学校を

社民党

大槻 正俊 議員
仙台空襲六十年を機に、歴史を伝える取り組みを伺う。

戦災復興展の内容を充実させるとともに、戦時中の資料のデジタル化に努める。

犯罪から子どもを守るため、公共の車両の協力を。教育局の公用車や給食搬送車を学校防犯車両として

搬送車を学校防犯車両として協力をお願いする予定である。その他の主な質問項目

北原森林公園で地元有志の方々とホタルの自生に成功した。今年も開催するホタルまつりでは、市長の功を称え、本物の「ホタルの光」でお送りしたいが、いかがか。

ホタルまつりを通じ環境保全の大切さが、市民の世代を超えて継承されることを切に願うとともに、幻想的に飛ぶ姿を見ることが出来る仙台であり続けて欲しいと願う。

支那の都市計画道路仙台駅旭ヶ丘線沿いに植えてはどうか。

道路空間を活かした枝垂れ木の並木づくりのアイデアを含め、地元の方々との協働のもとに、地域に親しまれる緑空間の創出を図りたい。

台原森林公園で地元有志の方々とホタルの自生に成功した。今年も開催するホタルまつりでは、市長の功を称え、本物の「ホタルの光」でお送りしたいが、いかがか。

ホタルまつりを通じ環境保全の大切さが、市民の世代を超えて継承されることを切に願うとともに、幻想的に飛ぶ姿を見ることが出来る仙台であり続けて欲しいと願う。

支那の都市計画道路仙台駅旭ヶ丘線沿いに植えてはどうか。

道路空間を活かした枝垂れ木の並木づくりのアイデアを含め、地元の方々との協働のもとに、地域に親しまれる緑空間の創出を図りたい。

用語解説

本文中に青文字で表記した用語を解説しています。

民間借上住宅制度(注1)(三画四段)
低額所得者や高齢者等の住宅に困窮する世帯に良質な賃貸住宅を供給するため、土地所有者等の建設する民間住宅の借上げ等を行い、公営住宅として供給する制度。

国及び地方自治体が建設費補助や家賃対策補助を行うことにより、バリアフリー化された高齢者向けの優良な賃貸住宅の供給を促進する制度。

地域包括支援センター(注3)(四画一段)
介護保険制度改正により、来年度より各自治体に新設される総合相談、支援機能や介護予防マネジメント等を担う中核機関。

サイレントタイム(注4)(四画五段)
災害現場で瓦礫の下にいる人を見つめるため、大きな音を発生するヘリコプターやシャベルカーなどの重機での捜索を行わない静かな時間をつくること。

WT 政府調達協定(注5)(五画一段)
一定額以上の物やサービスの調達時に、外国企業にも国内企業と同条件で競争できる待遇を与えることを相互に約束した国際協定。

DB方式(注6)(五画五段)
事業者が設計(Design)、建設(Build)、運営(Operate)を一括して行い、公共側が施設の所有資金の調達を行うPFI方式の一。

調整単位料金(注7)(五画五段)
為替レートや原油価格の変動による原料価格変動額が一定額を超える場合に、調整のため従量料金の単価に代えてあらかじめ定められた計算式で算出するガス料金。

東西線沿線整備調査特別委員会

委員長 佐藤 正昭 副委員長 斉藤 重光

本委員会は、東西線整備及び沿線地域のまちづくりを促進し、これに対応した総合交通体系の確立を図ることを目的に設置された。

委員相互の意見交換や議論を中心に、「東西線沿線整備特に民間による沿線まちづくりとその効果」について、五回にわたり委員会を開催し調査を行った。



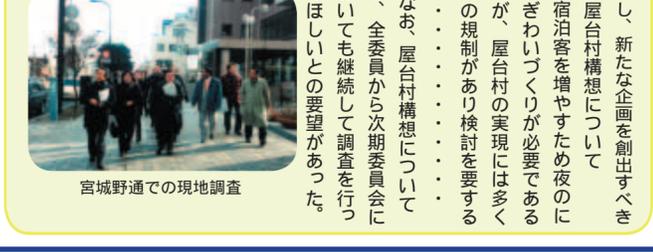
福岡市における視察

地域経済活性化調査特別委員会

委員長 日下 富士夫 副委員長 佐竹 久美子

本委員会は、新たな産業と雇用の創出、都市の魅力を高めるまちづくりを推進することにより、地域経済の活性化を図ることを目的として設置された。

また、十月には黒壁スクエア(滋賀県長浜市)及び横浜市を訪れ、黒壁スクエアでは中心市街地の活性化について、横浜市では「デジタル産業振興」、「国際経済交流」の施策について視察した。



宮城野野での現地調査

防災・危機対策調査特別委員会

委員長 野田 謙 副委員長 佐藤 わか子

本委員会は、防災・危機対策の充実を図ることに伴い、宮城県沖地震等の災害・危機から市民の生命と財産を守ることを目的に設置された。

調査テーマは、「災害時に必要な情報通信体制について」とし、四回にわたり委員会を開催した。



横浜市防災行政用無線システムを視察

子育て健全育成調査特別委員会

委員長 嵯峨 サダ子 副委員長 高橋 次男

本委員会は、安心して子どもを育てられる環境整備と支援策を推進し、次代を担う子どもたちの健全育成を図ることを目的として設置された。



国分寺市の公民館での視察の様子

環境・緑化推進調査特別委員会

委員長 大槻 正俊 副委員長 田村 稔

本委員会は、環境負荷の少ない都市づくりを目指す上で重要な地球温暖化対策をはじめ、エネルギーの有効利用や緑化施策の推進等についての調査をすることを目的に設置された。

「地球環境問題への対応と都市緑化のあり方」をメインテーマとし、その中でもヒートアイランド対策と都市緑化の推進について、四回にわたり委員会を開催した。



なんばパークス(大阪市)

市議会ガイドQ&A

Q 今回の定例会で話題となつた議題はなに?
A 市の新しいごみ焼却施設である松森工場は、三月末に生じた試運転中のトラブルのため、全炉の運転を停止する事態となりました。事故後はじめてとなる今回の定例会では、市民生活に大きな影響を及ぼしかねないこの問題に対して、事故の原因から危機管理体制のあり方、今後の改善策や本格稼働に至るまで、多くの時間をかけて質疑応答が行われました。

Q 今回の定例会で話題となつた議題はなに?
A 市の新しいごみ焼却施設である松森工場は、三月末に生じた試運転中のトラブルのため、全炉の運転を停止する事態となりました。事故後はじめてとなる今回の定例会では、市民生活に大きな影響を及ぼしかねないこの問題に対して、事故の原因から危機管理体制のあり方、今後の改善策や本格稼働に至るまで、多くの時間をかけて質疑応答が行われました。

Q 今回の定例会で話題となつた議題はなに?
A 市の新しいごみ焼却施設である松森工場は、三月末に生じた試運転中のトラブルのため、全炉の運転を停止する事態となりました。事故後はじめてとなる今回の定例会では、市民生活に大きな影響を及ぼしかねないこの問題に対して、事故の原因から危機管理体制のあり方、今後の改善策や本格稼働に至るまで、多くの時間をかけて質疑応答が行われました。

Q 今回の定例会で話題となつた議題はなに?
A 市の新しいごみ焼却施設である松森工場は、三月末に生じた試運転中のトラブルのため、全炉の運転を停止する事態となりました。事故後はじめてとなる今回の定例会では、市民生活に大きな影響を及ぼしかねないこの問題に対して、事故の原因から危機管理体制のあり方、今後の改善策や本格稼働に至るまで、多くの時間をかけて質疑応答が行われました。

Table with 2 columns: 議員在職年数 (議員在職十年以上) and 議員名 (野田 啓文, 西澤 久美子, etc.).

調査特別委員会からの報告

任期 平成16年6月7日から平成17年6月9日

調査特別委員会

東西線沿線整備
調査特別委員会
東西線整備及びこれに伴う沿線地域のまちづくりを促進するとともに、これに対応した総合交通体系の確立を図ることを目的とする。

横 鎌 花 佐 木 菊 齊 大 渡 屋 庄 柿
田 田 木 藤 村 地 藤 泉 辺 代 司 沼
匡 城 則 正 勝 昭 重 鉄 芳 光 俊 敏
人 行 彰 昭 好 一 光 之 助 雄 一 充 万

防災・危機対策
調査特別委員会
防災・危機対策の充実強化を図ることにより、宮城県沖地震等あらゆる災害・危機から市民の生命と財産を守ることを目的とする。

岡 赤 鈴 小 正 鈴 池 植 佐 大 安 伊
部 間 木 山 木 木 田 田 藤 内 孫 藤
恒 次 勇 勇 満 繁 友 耕 嘉 久 雅 新
司 彦 治 朗 之 雄 信 資 郎 雄 浩 治 郎

地域経済活性化
調査特別委員会
新たな産業と雇用の創出、都市の魅力を高めるまちづくりを推進することにより、地域経済の活性化を図ることを目的とする。

橋 鈴 野 佐 日 渡 渡 嵯 佐 登 石 西
本 木 田 竹 下 辺 辺 峨 々 木 坂 川 澤
啓 広 久 富 公 サ 両 建 啓
一 康 讓 美 士 博 一 道 道 治 文

子育て健全育成
調査特別委員会
安心して子どもを育てられる環境整備と支援策を推進し、次代を担う子どもたちの健全育成を図ることを目的とする。

船 岡 嶋 佐 野 八 岡 熊 郷 田 大
山 本 中 藤 田 島 谷 湖 村 槻
由 あ 貴 わ 幸 幸 征 善 健 正
美 き 子 志 代 三 男 夫 一 稔 俊

環境・緑化推進
調査特別委員会
地球温暖化対策、エネルギーの有効利用、緑化施策の推進等により、環境負荷の少ない都市づくりを目的とする。

ふる 斎 辻 山 笠 斎 高 加 庄 関 福
く 藤 口 原 藤 橋 藤 子 根 島
ぼ 範 津 建 次 栄 千 賀
和 夫 一 哲 雄 男 一 晋 子 え

新しく選任された委員会の委員
委員長 副委員長
平成17年6月9日選任

常任委員会

総務財政委員会
所管 総務局 企画局 財政局他
福 八 鈴 岡 池 植 大 佐 嶋 田
島 島 木 田 田 泉 藤 中 村
か 幸 繁 征 友 耕 鉄 嘉 貴
ず 三 雄 男 信 資 助 郎 志 稔

市民教育委員会
所管 市民局 消防局 教育委員会
ふる 横 鎌 岡 佐 西 日 大 野 高
く 田 田 部 藤 澤 下 槻 田 橋
ぼ 匡 城 恒 正 啓 富 正 幸 次
和 人 行 司 昭 文 夫 俊 代 男

健康福祉委員会
所管 健康福祉局 市立病院
渡 山 斎 正 佐 柳 関 郷 斎 石
辺 口 藤 木 橋 根 湖 藤 川
公 津 建 満 両 邦 千 健 範 建
一 世 子 雄 之 道 彦 賀 一 夫 治

経済環境委員会
所管 環境局 経済局 農業委員会
安 花 赤 鈴 齊 登 柿 伊 橋 菊
孫 木 間 木 藤 坂 沼 藤 本 地
子 則 次 勇 重 敏 新 啓 昭
浩 彰 彦 治 光 認 万 郎 一 一

都市整備建設委員会
所管 都市整備局 建設局
鈴 佐 木 庄 嵯 小 加 大 岡 野
木 竹 村 司 峨 山 藤 内 本 田
広 久 勝 俊 サ 勇 栄 久 あ 子
康 美 好 充 子 朗 一 雄 讓

公営企業委員会
所管 水道局 交通局 ガス局
辻 渡 相 笠 熊 渡 屋 庄 船 佐
辺 沢 原 谷 辺 代 子 山 藤
隆 芳 善 芳 光 由 わ か 子
一 博 則 哲 夫 雄 一 晋 美

議会運営委員会
議会の運営に関する事項の調査等を所管
橋 岡 花 岡 佐 田 菊 大 安 佐
本 本 木 部 藤 村 地 槻 孫 子
啓 あ 則 恒 正 昭 正 雅 久 美
一 子 彰 司 昭 稔 一 俊 浩 子

議案等賛否一覧表

議案等 〔 〕は議案番号	会派名 ()は所属議員数	採決結果							
		みらい 仙台(16)	フォーラム 仙台(10)	自由民主党 (8)	公明党 (8)	日本共産党 (6)	社民党 (6)	仙台グリーン パル(5)	やしろ (1)
補正予算案 一般会計(第1号)[81]						×			可決
条例改正案 国民健康保険条例[83]、薬事法の施行に関する条例[84]、情報・産業プラザ条例[85]、市営住宅条例[86]、手数料条例[87]、地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例[88]、都市公園条例[89]、浄化槽保守点検業者の登録に関する条例及び屋外広告物条例[90]、消防団員に関する条例[91]、非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例[92]、火災予防条例[94]、農業委員会の委員の定数等に関する条例[95]、ガス供給条例[96]									可決
その他議案 市税条例[82]、消防団員等公務災害補償条例[93]						×			可決
財産の取得に関する件((仮称)宮城野区文化センター等用地)[97]、指定管理者の指定に関する件(海岸公園冒険広場及びキャンプ場)[98]、町の区域をあらたに画する件[99]、町の区域の変更に関する件[100]、市道路線の認定及び廃止に関する件[101]、工事請負契約の締結に関する件(市立上杉山通小学校校舎及びプール改築工事)[105]									可決
特定事業契約の締結に関する件[102]						×			可決
人事委員会の委員の選任に関する件[103]、監査委員の選任に関する件[106]									同意
人権擁護委員候補者の推薦に関する件[104]									異議ないもの決定
議員提出議案 意見書第1号 住民基本台帳の閲覧制度の早期見直しを求める件 意見書第2号 真の地方分権の実現に向けた改革の推進を求める件 意見書第3号 障害者自立支援法案に対し慎重審議を求める件 議員派遣の件									可決

○：議案等に対して賛成 ×：議案等に対して反対 □：棄権



後列左から横田委員、船山委員、野田委員、岡部委員、鎌田委員、前列左から関根委員、橋委員、委員長、ふるくぼ副委員長、斉藤委員

編集後記
新広報委員会委員により本紙は第二回定例会を中心に編集を行いました。「市民のみなさまへ」では今議会の課題が見えるよう、また「市議会ガイドQ&A」では議会の仕組みが気軽に理解いただけるよう、更に表紙は親しみを持ってご覧いただけるよう「彫刻のある風景」としました。これからも開かれた、愛され読みやすい議会だよりの発行に努めてまいります。

子ども議会(議会体験プログラム)参加団体募集!

体験型の議会見学です!
仙台市議会では、子ども議会の参加団体(10~60人)を募集しています。子どもたちが、実際の議員の席について、審議をロールプレイ形式で体験することで、議会のしくみをわかりやすく理解できます。子ども会の行事や学校の総合的な学習にご利用ください。
<お問合せ先>
議会事務局調査課 214-6169



子ども議会(2月7日開催)の様子

市議会ホームページを開設しています。

ホームページでは、市議会のしくみを解説する「市議会ガイド」、本会議・委員会の「会議日程」、各選出区や所属会派・委員会ごとの「議員名簿」、PDF版「市議会だより」等を掲載しています。また、「会議録」の検索・閲覧や「インターネット議会中継(録画)」で審議の内容も確認できます。
<http://www.gikai.city.sendai.jp>

表紙写真彫刻の紹介

『夏の思い出』
仙台市の「彫刻のあるまちづくり事業」の中で最も有名な作品で、仙台を代表する景観としていろいろな印刷物に登場しています。
『杜のうた』
噴水彫刻であるこの作品は、冬期間は噴水が止まりますが、水が出ていない状態でも美しい作品となっています。